



2024年4月30日

各位

会社名 株式会社 jig.jp  
代表者名 代表取締役社長 福野 泰介  
(コード番号: 5244 東証グロース市場)  
問合せ先 執行役員 田中 雄一郎  
(TEL. 03-5367-3891)

## 通期連結業績予想の修正及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、2024年2月14日に公表いたしました2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の通期連結業績予想及び配当予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

(1) 2024年3月期の連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 11,840	百万円 1,600	百万円 1,620	百万円 1,090	円 銭 25.91
今回修正予想（B）	12,200	1,800	1,820	1,200	28.53
増減額（B－A）	360	200	200	110	－
増減率（％）	3.0	12.5	12.3	10.1	－
（ご参考）前期実績 （2023年3月期）	10,503	990	986	978	23.29

#### (2) 修正の理由

当第4四半期期間におけるライブ配信事業「ふわっち」は、新しい仕組みを取り入れたイベント等が功を奏し、また有力配信者によるイベント参加が高まったこと等を背景に、ユーザーの視聴時間が増加する等のユーザーエンゲージメントを高めることに成功しました。

その結果、月次課金ユニークユーザー数（注1）の継続的な増加（対前年同期比 11.5%増加（注2））を実現し、月次ARPPU（注3）についても堅調に推移（対前年同期比 6.1%増加の見込み（注2））したことにより、過去最高の四半期売上高を更新する見込みです。

また利益項目につきましても、売上高の堅調な増加に加えて、ブラウザ決済比率が当初想定を上回る形で更に一段と向上し、決済手数料の圧縮化を見込んでおります。

上記状況等を踏まえ、売上高及び各利益項目は前回発表予想を上回る見込みから、2024年2月14日付けで公表した2024年3月期通期連結業績予想を上記のとおり修正いたしました。

（注1）ユニークユーザー数とは、「重複込みなしの合計ユーザー数」を意味する

（注2）2024年3月期第4四半期における四半期平均の月次数値と前年同期間における四半期平均の月次数値を比較

（注3）ARPPUとは、課金ユーザー1人当たりの平均課金額を指す

## 2. 配当予想の修正について

### (1) 2024年3月期の期末配当予想の修正

基準日	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2024年2月14日発表)		2円90銭	5円19銭
今回修正予想		3円42銭	5円71銭
当期実績	2円29銭		
前期実績 (2023年3月期)	0円00銭	0円00銭	0円00銭

### (2) 修正の理由

当社は事業拡大のための投資を見据えるとともに、継続的な配当を行うため、年1回の期末配当として配当性向10%程度を目安とすることを基本方針として定めております。なお、2024年3月期においては、当社創業20周年を記念した記念配当（中間配当）と併せて、配当性向20%程度を目指す方針です。

上記の配当方針及び通期連結業績予想の上方修正を踏まえ、前回2024年2月14日付けで公表した期末配当予想を1株当たり2円90銭から1株当たり3円42銭に修正することといたします。

この結果、2024年3月期の年間配当金は、当社創業20周年を記念した記念配当（中間配当）と併せて、1株当たり5円71銭（配当性向20%程度）を見込んでおります。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定したものであり、実際の業績は様々な要因により記載の予想数値とは異なる場合があります。

以上